

平成 28 年 8 月 2 日
株式会社日本政策金融公庫

第 11 回「アグリフードEXPO東京 2016」を開催します
～ 国産農産物にこだわった全国規模の展示商談会 ～

日本政策金融公庫(略称:日本公庫)は、国産農産物をテーマとした全国規模の展示商談会、第 11 回「アグリフードEXPO東京 2016」を、8月 18 日(木)～19 日(金)の2日間、東京ビッグサイト東4ホール(東京都江東区有明)において開催します。

アグリフードEXPOは、「国産」にこだわり広域に販路拡大を目指す農業者や食品加工業者とバイヤーをつなぎ、ビジネスマッチングの機会を提供する展示商談会です。

東京での開催が第 11 回となる今回は、全国各地の稲作、野菜、果樹、畜産などの農業者や食品加工業者、6次化支援技術を提供する事業者など、681 先が出展の予定です。

現在、国の施策において農林水産業を成長産業とするために、「6次産業化」や農産物・食品の「輸出」を促進することが重点的な取り組みに位置づけられています。日本公庫はアグリフードEXPOを通して、これらに取り組み、地域の農産物に付加価値を付け、競争力を高めようと頑張っている農業者や食品加工業者を応援します。

【第 11 回「アグリフードEXPO東京 2016」の開催概要】

日時:8月 18 日(木)10:00～17:00 (10:30 より会場内にて開会式を行います)

8月 19 日(金)10:00～16:00

会場:東京ビッグサイト 東4ホール(東京都江東区有明)

主催:日本公庫

※詳細は公式ホームページ(<https://www.agri-foodexpo.com/>)をご覧ください。

※来場を希望される方は、公式ホームページから招待状をご請求のうえ、当日ご持参ください(入場無料、当日登録制)。なお、アグリフードEXPOは業界関係者とのビジネスを目的とした商談会です。業界関係者でない一般の方の入場はご遠慮いただいております。

<当日の主なイベント>

○「農家さんの新商品コーナー」で6次産業化をサポート

農業者の6次産業化を支援する「農家さんの新商品コーナー」を今回も設置します。会場内の特設コーナーで「6次産業化」に取り組む全国の農業者 30 先が新たに開発したこだわりの加工品を一堂に集め、来場したバイヤーにご試食いただき、その場でアンケートを記入していただきます。バイヤーの皆さまの貴重なご意見は後日、農業者にフィードバックされ、今後の加工品開発の一助としていただくことを目的としています。

○東日本大震災、熊本地震の被災地の特産品をPRし復興を応援

アグリフードEXPOでは、東日本大震災発生後の第7回開催以降、「復興支援コーナー」を設けています。

今回は、岩手・宮城・福島の3県に加え、今年4月に発生した熊本地震で被災した熊本・大分両県の特産品をPRしていただくことで、被災された農業者の皆様の復興を応援します。

○事前予約制の個別商談会でビジネスチャンスをサポート

「アグリフードEXPO」は、来場者が会場内の各出展者のブースをご覧いただき、自由に商談していただく展示商談会ですが、事前予約制の個別商談会も実施します。

専用の商談スペースを利用して、ゆっくりご商談いただける場の提供を通じ、出展者の新たなビジネスチャンスをサポートします。

<前回> 第10回「アグリフードEXPO東京2015」(平成27年8月18日～19日)開催結果

出展者数(※1)	868先(734小間)	来場者数	14,624名
商談件数 (商談引合件数※2)	48,441件 (7,573件)	会期中成約件数	1社平均4件 最高73件

(※1) 前回は第10回記念として、規模を拡大して東京ビッグサイト 西1・2ホールで開催。

(※2) 商談引合件数: 商談会終了後も継続して商談を行う予定の件数。



会場の様子



農家さんの新商品コーナーの様子